



平成 26 年 7 月 31 日発行

第 100 号

編 集

山本学区社会福祉協議会

広報委員会

☎874-0157

お祝いのことば

安佐南区役所

区 長 吉 原 武



山本学区社会福祉協議会広報誌「社協やまもと」100号発行、おめでとうございます。

山本学区社会福祉協議会の数々の活動実績や地域の話題を、「社協やまもと」の紙上に伝えながら、長きにわたり記録として残し続けてこられたのも、歴代の会長様をはじめ広報に携わってこられた関係者の皆様方の努力の賜物と、心から賛辞を贈る次第です。

近年急激な都市化や核家族などにより、住民同士のふれあいが希薄になっていくなか、山本学区では、いきいきサロンや、花見の会、もみじ祭りなどの交流の場づくり、近隣ミニネットワークによる見守り、情報キットの普及活動、育児相談や子育てサークルの支援活動など、幅広く地域の社会福祉活動に積極的に取り組まれておられ、関係者の皆様の熱意と不断のご努力に、深く敬意を表します。

安佐南区役所におきましても、あいさつや子どもたちへの声かけなど、コミュニケーションの重要性を再認識し、顔の見える地域社会を取り戻すため、「安佐南さわやかあいさつ運動」を展開していきます。

安心して安全に暮らせる地域社会の実現は、私たちみんなの願いであり、安佐南区役所としましては地域の皆様と連携を図り、明るく住みよいまちづくりに取り組んでまいりますので、今後とも皆様方のご協力をお願い申し上げます。最後にありますが、山本学区社会福祉協議会の今後ますますの御発展と会員の皆様方のご健勝と御多幸を祈念いたして、お祝いの言葉とさせていただきます。



春日野団地造成中

100号に寄せて

山本学区社会福祉協議会

会 長 大 石 正 明



この度、広報誌「社協やまもと」が100号を発行する運びになったことは、記念すべきことです。

山本学区社会福祉協議会の前身は、山本地区連絡協議会で、発足は、昭和三十三年十月です。当時の山本地区は、「向こう三軒両隣」の言葉の似合う、田んぼの中に家がぼつり、ぼつりとある、のどかな田舎でした。それから五十年余、社協ならびに、広報関連の先輩方が、発行を続けてこられたことに対して、敬意を表する次第です。

現在の山本地区は団地に加え、数多くのマンションが林立し、人口増加、子どもの増加で、活気に満ちています。しかし、一方、「地域の絆」が弱くなる等、歪が発生しているのが現状です。

「住みよい山本」を目指すためには、各種団体が連携して諸課題の解決に取り組むことが求められます。皆様のご意見・アイデアをお寄せ頂き「社協やまもと」が長く続きますよう祈念いたします。

山本学区の（各種団体を含む）よき先達のおかげで、今、山本は「住みよい町」として発展を続けています。この安全が、支え合いが、子どもたちの代まで続くには、どうすればよいか、どんな山本が理想なのかを尋ねてみました。

どんな山本にしたい！

100号記念特集

みんなの笑顔があふれる山本にしたい	じょう 9歳	緑と いっしょに のびのび 元気な故郷	直樹 10歳
笑顔があふれるいいこといっぱいな山本町	のの風 8歳	山本は ボランティア活動で 広まるきれいな町	和奏 10歳
安心 安全 明るい山本	みつき 8歳	ゴミがなく 元気のいい 広島一の山本へ	博士 10歳
友だちも 自然もなかよし やまもと	佐緒里 8歳	いつ見ても みんな輪になり 笑顔あふれる山本	ゆう奈 10歳
みんなできょう力する山本にしたいです。	はる生 8歳	あいさつと 笑顔がたくさん の山本	莉緒 11歳
あふれたす えがおいっぱい 山本の町	初多 9歳	安心 安全 笑顔いっぱいの山本	星来 11歳
笑顔や 思いやりの心が たくさんある山本	柊 9歳	ご近所同士が 仲良く 助け合える山本	日和 11歳
一人の笑顔がみんなの笑顔に広がる山本！	恵生 9歳	歴史がたくさん 自然いっぱいの山本	昌幸 11歳
笑顔としあわせがいっぱい 山本の町！	温 9歳	花や自然のたくさんある 山本に住みたい	優希 11歳
やさしく たすけあう 山本にしたい	ももみ 9歳	やさしさいっぱい 友達いっぱいの山本	案人 11歳
しぜんを よこさず きれいにしたい	SK 9歳	山本は 歴史と自然とやさしさのあふれる町	のぞみ 11歳
坂に スロープが あったらいいね	まこと 9歳	みんな住みたい笑顔 かがやく山本の町	瑞己 11歳
山本に カードショップが あったらいいね	RK 9歳	いつまでも 自然豊かな山本	陽太 12歳
人と人とのつながりを 大切にする山本	一步 10歳	他の町に 笑顔で「いい所」と自まんできる山本	彩音 11歳
子供たちに 安心 安全なまちに！		大城 60歳	
交通が便利で お互いにやさしい 町に		T.K 52歳	
安心して 生活できる 街		田村 英明 60歳	
皆が 笑顔で 声かけあえる 山本に		さやか 50歳	

明るい挨拶で 楽しい生活ができる町 山本	佐藤 武司 81 歳	山本川が きれいに なりますように	幸江 88 歳
笑顔で挨拶できる 明るい町	山本 花子 70 歳	引越して来て 2 年余り 住み良い町だと思います	近恵 70 歳
笑顔とあいさつの飛び交うまち	中尾 計三 82 歳	足が悪いので 福祉の車を利用 できるような制度を	日吉山しのぶ 70 歳
高齢者に優しく 子どもはのびのびと 明るい町に	和枝 72 歳	絆を大切にみんな思いやりのある山本に	久子 83 歳
山側の道路を広くしてほしい	美智子 70 歳	通学の生徒さんとの朝の挨拶 ずっと続きますように	君子 85 歳
老若男女 1 日みんなが楽しめる 催があればいい	俊子 71 歳	ふれあい広場のベンチで 皆々と楽しい井戸ばた会議	君枝 86 歳
山の方に住む人の足の確保を	女性 67 歳	高齢者に やさしい 住みよい 町に	智子 79 歳
Y ～ わいわいと A ～ 集まれ M ～ みんなで A ～ 違うごとに M ～ 結ぶ絆の O ～ 大きさを T ～ とともに創ろう Q ～ 思い出を	黒場 聖樹 73 歳	今を 楽しく くらしたい	小川 75 歳
バス道を事故防止の為 新道運行に変更を望む	三郎 65 歳	グリーンカーテンと花の里 山本	康雄 75 歳
よい街山本は 住民がつくるもの 私もその一人	小林 愷子 76 歳	こんなにも たのしいものが イキイキクラブ	カズエ 88 歳
路で出会えば互いに 挨拶と声掛けを	石井 重人 83 歳	広いちびっ子広場を有効利用して皆の健康づくりに	みほ 70 歳
笑顔で接する大切さ 健康第一 歩きましょう	植田 昭子 83 歳	お互いに 助け合える 楽しい 町に	ウメヨ 91 歳
すり合った 知らない人でも 話し掛ける ように	山根 峯子 85 歳	バスの便をふやしてほしい	キヌエ 84 歳

住みたい・望みたい！

笑顔あふれる 夢や希望をもてる 山本にしたいです

子どもがのびのび育つ 山本

野鳥が心地よく 住める 自然豊かな山本

道幅のしっかりある歩道のある町に

たて、横の つながりが強い 地域社会に

楽しい遊具がある公園が 増えて欲しいです

子供達が外で元気いっぱい遊べる たのしい町

整備された歩道のある町

みんなが イキイキ笑顔のまちに

みんなでささえあう町

世代を超えて 笑顔で 挨拶のできる町 山本

たのしい こうえんであそぶ

豊かな自然を守りながら 利便性や安全に 取り組む山本

ドッグランのある公園がほしい

ひまり 30 歳

里奈 31 歳

愛 39 歳

はなこ 42 歳

智子 33 歳

リエ 37 歳

智子 41 歳

桂子 36 歳

川本 生美 32 歳

和美 35 歳

裕子 37 歳

川本 ひなた 6 歳

由希 30 歳

ひとみ 20 歳

たくさんのお声の中から「自然が残り、笑顔で声を掛け合える優しい山本」が浮かびあがってまいります。さあ…今日から自分たちにできる「ふるさと山本づくり」を実行していきましょう！



五十年前の 山本

山本九丁目

川 本

登 (76)

「社協やまもと」100号発行
誠におめでとございます。

五十年前は第十八回オリンピック東京大会が開催された年です。祇園町が広島市に合併される以前ですから、安佐郡祇園町山本の時代です。山本は、国道・県道から北西の武田山・火山の麓にかまされた準農村地帯でした。

祇園町誌の資料によると、昭和四十一年の山本の戸数九百八十五、人口三千八百五名となっています。

町民の交通手段は、国鉄可部線の安芸長束駅、下祇園駅まで徒歩か、昭和三十年に開通した現、広交バスの西山本線でした。そのバスも現、安芸山本バス停から北へ入る狭い茅原の旧道でした。山本はこれといった施設・産業も無く農協中心だったと記憶しています。そんな折、山本地区社会福祉協議会が昭和三十九年に発足して、この広報誌「社協やまもと」の発

行、敬老会の開催、高齢者・身障者・共同保育への支援、地区内美化清掃、共同募金・年末助け合い運動への協力等の事業に取り組むようになりました。(ふるさとやまもと誌より)



旧山本小学校

私は、被爆、終戦時は山本小学校二年生でした。当時の学校は茅原にあり一学年一学級で全校児童百五十名位でした。周りは田や畑ばかりで学校の田畑もあり、田植えやサツマイモ作りも行いました。農繁期には子どもも農作業の手伝いで、農繁休校がありました。学校には体育館もプールもなく西山本川を堰き止めてプールの代わりにしていました。生活様式の変革と共に、家庭排水による川の汚れ

や農薬等で不衛生になり、川の遊泳は禁止になりました。

昭和三十六年に小学校が現在地の三丁目に移転しました。全校児童は、七学級・二百六十四名でした。終戦から十数年、復興と相まって景気の上昇とともに、山本の宅地造成が始まり、東亜ハイッ、光見団地等、山や水田・畑が次々と住宅に変わりました。併せて人口増加に伴う、保育園の開設、幼稚園の開園、小学校の増築、周辺では、文化女子短大、経済大学の創立、山本郵便局開局など、目まぐるしい展開がありました。

山本体育協会は、昭和二十八年に設立され、年間最大行事の町民運動会が地元で一番の長寿イベントです。その他、昭和四十年代には公衆衛生推進協議会、子ども会連合会、老人クラブ連合会(連合睦会に改称)、青少年健全育成連絡協議会、連合自治会等が相次いで発足・組織されて、明るく住み良い街づくりへの活動が、始まりました。

広域都市圏建設構想により、昭和四十七年祇園町は、広島市に合併しました。その後、祇園土地区画整理事業が展開され、山本地区の改革が始まり現在に至るのです。



山本3丁目付近 昭和33年の写真(現在山手橋、広銀、消防庫、フラワーショップ)

寄付

ご厚志に対し、心より御礼申し上げます。福祉活動の発展のために、有意義に活用させていただきます。

山本七丁目 景山 和政様

(物故者 景山美恵子様)

山本五丁目 上本 富美子様

(物故者 上本 秋男様)

山本八丁目 土井 文江様

(物故者 土井 博夫様)

山本九丁目 柴田 康治様

(物故者 柴田 宗夫様)

山本九丁目 旧迫西自治会様

グループホーム

ケア21

たのしい家 祇園山本

施設管理者 森田 奈加



で定員の半数を
越えるご入居者
さまが決まりま
した。

住宅の中に平

屋づくりの建物が違和感なく存在
しています。玄関を入ると、正面
にスタッフルームがあり、振り分
けの形でグループホームの二つの
ユニットが配置されています。ス
タッフがどちらのユニットにも目
配りできることで、とても使いや
すくなっています。

私は、年が明けてすぐに大阪か
ら単身でやってまいりました。ま
ずは、「ケア21」という会社を
知っていたところからのス
タートでした。何度も会社の説明
をして興味を持っていたが、施
設見学につないでいくことに力を
入れました。オープンからわずか

の間ですが、毎日バタバタという
感じで、必死でやっています。広
島という全く知らない場所にやっ
てきて本当に救われているのは、
この土地の方々が受け入れてくだ
さっていることです。営業が楽し
くなるくらいにぎやかな感じで、
わくわくする瞬間が多いのです。
当施設には、理学療法士が月に
一、二回きてくれることで、リハ
ビリを重視しました。プログラム
を準備することも可能です。
これまでと変わらない自分らし
い暮らしを継続していただくため
に、残存能力を活かせる環境づく
りに気を配っています。
同時に、笑顔のある毎日を実践
するために、ご入居者さまと一緒
にできることを見つけ出して、一
人ひとりに寄り添うケアを心がけ
ています。先月は、スタッフやご
家族にも着物を着ていただいたて、
本格的なお茶会を開きました。ご
入居者さまも本当に喜んでくだ
さって、みなさんが良い笑顔にな
りました。

今後、介護つかれがあるが、
本当は家でお世話してあげたいと
いう気持ちを持っているご家族の
思いにこたえることを目指します。
おばあちゃんはこの笑顔にな
る人だ。そう感じることが出来る

瞬間があれば、ご家族も安心でき
ると思います。

これからの参加型のイベントを
後ともよろしくお願い致します。



平成25年度事業実施報告 および 26年度事業計画

月 別	項目 25年度実施事業	26年度事業計画
25/4月	会計監査 企画会議・役員会 ボランティアバンク開設 毎週 水 金 午前中 いきいきサロン 第2東亜ハイツ集会所 第2土 山本集会所 第4土 毎月 コミュニティカレンダー発行 毎月 ICT管理 ホームページの更新 毎月	会計監査 企画会議・役員会 ボランティアバンク開設 毎週 水 金 いきいきサロン コミュニティカレンダー発行 ICT管理 ホームページの更新 等の通年活動
5月	役員会・広報委員会 評議員会 少年を育む安佐南区民の会 参加 区政懇談会	役員会・広報委員会 評議員会 少年を育む安佐南区民の会 参加 区政懇談会
6月	役員会・ふるさと山本まちづくり懇談会 各委員会・一斉清掃・青空いきいき出前健康講座 区社協事務連絡会議	役員会・ふるさと山本まちづくり懇談会 各委員会・一斉清掃 青空いきいき出前健康講座 区社協事務連絡会議
7月	役員会 広報委員会・広報誌98号発行 祇園地区ブロック会議	役員会 広報委員会・広報誌100号発行 祇園地区ブロック会議
8月	役員会・AED講習会（集会所避難訓練） 山本地区盆踊り大会 市社協会長研修会	役員会・AED講習会 山本地区盆踊り大会 市社協会長研修会 近隣ミニネット懇談会
9月	敬老フェスティバル 役員会・ミニ健康講座 児童館とのいきいきサロン交流会	敬老フェスティバル 役員会
10月	赤い羽根街頭募金 一斉清掃 区社協ボランティアまつり ふれあい運動会子育てサークル	赤い羽根街頭募金 一斉清掃 区社協ボランティアまつり ふれあい運動会子育てサークル
11月	役員会・広報委員会・区社協大会 祇園西公民館まつり 防犯講習会・屋外いきいきサロン	役員会・広報委員会・区社協大会 祇園西公民館まつり 防犯講習会・屋外いきいきサロン
12月	広報委員会・町内美化活動 区社協福祉大会・まちづくり委員会 いきいきサロン・クリスマス会 祇園ブロック会議・年末バトロール	広報委員会・町内美化活動 区社協福祉大会・まちづくり委員会 いきいきサロン・クリスマス会 祇園ブロック会議・年末バトロール
26/1月	広報委員会・社協やまもと99号発行 とんど祭り	広報委員会・社協やまもと101号発行 とんど祭り
2月	役員会・ふるさと山本まちづくり懇談会 地域推進委員会合同研究協議会 「さわやかあいさつ運動」推進大会 区民児協・社協合同研究会	役員会・ふるさと山本まちづくり懇談会 地域推進委員会合同研究協議会 「さわやかあいさつ運動」推進大会 区民児協・社協合同研究会
3月	役員会・広報委員会 近隣ミニネット懇談会 区社協先進地域視察研修会 こども110番の家研修会 区社協評議員会	役員会・広報委員会 近隣ミニネット懇談会 区社協先進地域視察研修会 こども110番の家研修会 区社協評議員会
備考	スケジュール外の研修、講習会随時参加 各委員会随時開催	スケジュール外の研修、講習会随時参加 各委員会随時開催